

1 輸送機関別国内貨物輸送量及び輸送分担率

輸送機関別国内貨物輸送量に占める内航海運のシェアは、輸送量(貨物重量)では約7%であるが、輸送活動量(貨物重量×輸送距離)では約40%に及んでいる。内航海運は長距離・大量輸送に適した輸送機関であり、2024年度の平均輸送距離でみると506kmで、自動車の約8倍である。

出典：国土交通省海事局

年度	輸 送 量 (万トン)					輸 送 活 動 量 (百万トンキロ)					平 均 輸 送 距 離 (km)			
	内航	自動車	鉄道	航空	計	内航	自動車	鉄道	航空	計	内航	自動車	鉄道	航空
1965	17,965 (6.87)	219,320 (83.83)	24,352 (9.31)	3 (0.00)	261,640 (100)	80,635 (43.42)	48,392 (26.06)	56,678 (30.52)	21 (0.01)	185,726 (100)	449	22	233	700
1970	37,665 (7.17)	462,607 (88.06)	25,036 (4.77)	12 (0.00)	525,319 (100)	151,243 (43.18)	135,916 (38.80)	63,031 (18.00)	74 (0.02)	350,264 (100)	402	29	252	617
1975	45,205 (8.99)	439,286 (87.41)	18,062 (3.59)	19 (0.00)	502,572 (100)	183,579 (50.92)	129,701 (35.98)	47,058 (13.05)	152 (0.04)	360,490 (100)	406	30	261	800
1980	50,026 (8.36)	531,795 (88.91)	16,283 (2.72)	33 (0.01)	598,136 (100)	222,173 (50.63)	178,901 (40.77)	37,428 (8.53)	290 (0.07)	438,792 (100)	444	34	230	879
1985	45,239 (8.08)	504,805 (90.19)	9,629 (1.72)	54 (0.01)	559,726 (100)	205,818 (47.41)	205,941 (47.43)	21,919 (5.05)	482 (0.11)	434,160 (100)	455	41	228	893
1990	57,520 (8.65)	598,479 (90.03)	8,662 (1.30)	87 (0.01)	664,748 (100)	244,546 (44.86)	272,579 (50.00)	27,196 (4.99)	799 (0.15)	545,120 (100)	425	46	314	918
1995	54,854 (8.43)	587,720 (90.37)	7,693 (1.18)	96 (0.01)	650,363 (100)	238,330 (42.76)	293,001 (52.57)	25,101 (4.50)	924 (0.17)	557,356 (100)	434	50	326	963
2000	53,702 (8.60)	564,609 (90.43)	5,927 (0.95)	110 (0.02)	624,348 (100)	241,671 (41.92)	311,559 (54.05)	22,136 (3.84)	1,075 (0.19)	576,441 (100)	450	55	373	977
2005	42,615 (8.01)	484,223 (90.99)	5,247 (0.99)	108 (0.02)	532,193 (100)	211,576 (37.18)	333,524 (58.62)	22,813 (4.01)	1,075 (0.19)	568,988 (100)	496	69	435	995
2010	36,673 (7.41)	453,810 (91.69)	4,365 (0.88)	100 (0.02)	494,948 (100)	179,898 (40.20)	246,175 (55.01)	20,398 (4.56)	1,032 (0.23)	447,503 (100)	491	54	467	1,032
2015	36,549 (7.78)	428,900 (91.28)	4,321 (0.92)	101 (0.02)	469,871 (100)	180,381 (44.29)	204,316 (50.17)	21,519 (5.28)	1,056 (0.26)	407,272 (100)	494	48	498	1,046
2019	34,145 (7.24)	432,913 (91.83)	4,266 (0.90)	87 (0.02)	471,411 (100)	169,680 (41.95)	213,836 (52.87)	19,993 (4.94)	925 (0.23)	404,434 (100)	497	49	469	1,063
2020	30,608 (7.41)	378,700 (91.64)	3,912 (0.95)	49 (0.01)	413,269 (100)	153,824 (39.84)	213,419 (55.27)	18,340 (4.75)	528 (0.14)	386,111 (100)	503	56	469	1,078
2021	32,466 (7.64)	388,800 (91.44)	3,891 (0.92)	56 (0.01)	425,213 (100)	161,795 (39.99)	224,095 (55.39)	18,042 (4.46)	610 (0.15)	404,542 (100)	498	58	464	1,089
2022	32,093 (7.67)	382,600 (91.40)	3,826 (0.91)	65 (0.02)	418,584 (100)	162,663 (39.84)	226,886 (55.58)	17,984 (4.41)	707 (0.17)	408,240 (100)	507	59	470	1,088
2023	30,440 (7.38)	378,050 (91.67)	3,829 (0.93)	66 (0.02)	412,386 (100)	154,015 (38.34)	229,180 (57.05)	17,802 (4.43)	712 (0.18)	401,709 (100)	506	61	465	1,079
2024	30,274 (7.44)	372,480 (91.59)	3,848 (0.95)	72 (0.02)	406,674 (100)	153,059 (37.95)	231,646 (57.43)	17,870 (4.43)	772 (0.19)	403,347 (100)	506	62	464	1,066

(注) ①()は、輸送機関別のシェア(%)である。②航空には超過手荷物、郵便物を含む。③自動車は1990年度より軽自動車を含む数字である(2010年度から自家用貨物軽自動車の数字は除く)。2010年度から調査・統計方法を変更。東日本大震災の影響により、北海道運輸局及び東北運輸局の2011年3月及び4月の数値は含まれない。
④単位未満の端数については四捨五入したため、合計と内計が一致しない場合がある。

2 主要品目別内航貨物輸送量

内航海運が輸送する貨物は、石炭、鉄鋼、セメントなど産業の基礎となる物資が大半を占める。10年前と比べると鉄鋼の輸送量が減少した。

出典：国土交通省「内航船舶輸送統計年報」

品 目	輸送トン数(千トン)			輸送トンキロ(百万トンキロ)			平均輸送距離(km)	
	2014年度	2024年度	24/14(%)	2014年度	2024年度	24/14(%)	2014年度	2024年度
石炭	13,895 (3.8)	14,729 (4.9)	106.0	2,423 (1.3)	1,717 (1.1)	70.9	174	117
鉄鋼	41,593 (11.3)	32,454 (10.7)	78.0	20,965 (11.4)	16,219 (10.6)	77.4	504	500
石灰石	34,848 (9.4)	33,175 (11.0)	95.2	13,833 (7.6)	13,047 (8.5)	94.3	397	393
砂利・砂・石材	21,750 (5.9)	14,719 (4.9)	67.7	7,006 (3.8)	5,218 (3.4)	74.5	322	354
セメント	37,000 (10.0)	27,796 (9.2)	75.1	18,676 (10.2)	15,171 (9.9)	81.2	505	546
石油製品	86,850 (23.5)	64,735 (21.4)	74.5	42,011 (22.9)	31,062 (20.3)	73.9	484	480
その他	133,366 (36.1)	115,133 (38.0)	86.3	78,206 (42.7)	70,627 (46.1)	90.3	586	613
合 計	369,302 (100.0)	302,741 (100.0)	82.0	183,120 (100.0)	153,059 (100.0)	83.6	496	506

(注) ①()内は各品目別シェア(%)である。②単位未満の端数については、四捨五入したため、合計と内計とは一致しない場合がある。

3 船種別内航船腹量

内航船舶は5,295隻、465万2,835総トン。船種別では「貨物船」が一番多く、隻数比71.3%、総トン数比60.0%を占めている。

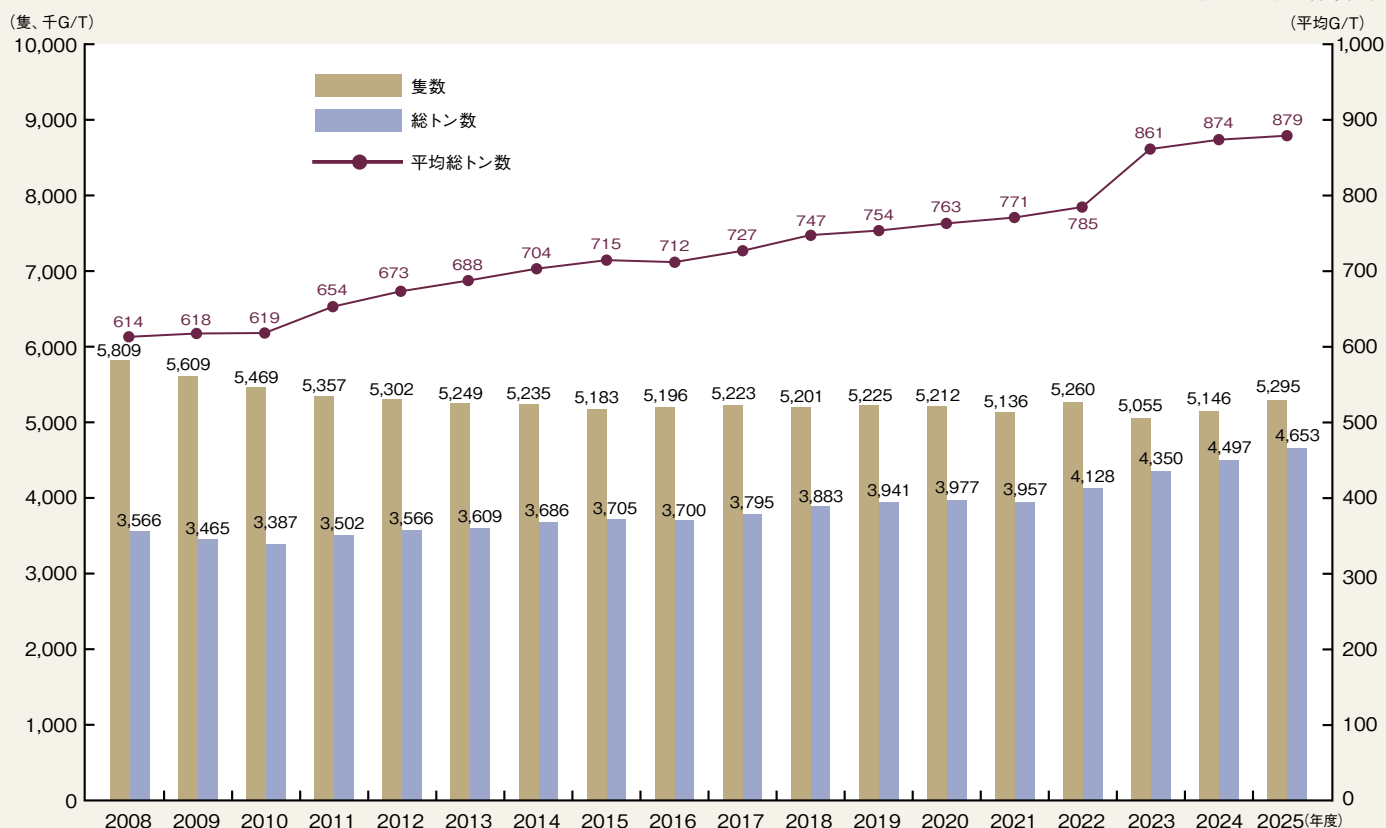
出典：国土交通省海事局

		2022年3月末		2023年3月末		2024年3月末		2025年3月末		2026年3月末	
船種	質	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
貨物船	木船等	539	6,762	550	6,823	494	5,906	490	6,220	527	42,621
	鋼船	2,926	2,153,983	3,086	2,293,425	3,038	2,520,009	3,151	2,678,737	3,248	2,748,153
	計	3,465	2,160,745	3,636	2,300,247	3,532	2,525,914	3,641	2,684,957	3,775	2,790,774
土・砂利・石材専用船	木船等	2	39	2	39	2	39	3	538	2	39
	鋼船	291	194,791	256	182,611	196	153,555	186	146,781	186	150,523
	計	293	194,830	258	182,650	198	153,594	189	147,319	188	150,562
セメント専用船	木船等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼船	131	389,173	132	388,878	130	378,083	132	370,425	132	387,833
	計	131	389,173	132	388,878	130	378,083	132	370,425	132	387,833
自動車専用船	木船等	—	—	1	19	1	19	1	19	1	19
	鋼船	9	37,227	10	40,220	10	40,220	9	28,647	10	34,297
	計	9	37,227	11	40,239	11	40,239	10	28,666	11	34,316
油送船	木船等	5	52	5	52	8	367	7	168	10	483
	鋼船	929	959,082	923	1,006,023	890	1,043,168	887	1,056,350	896	1,076,697
	計	934	959,134	928	1,006,075	898	1,043,535	894	1,056,518	906	1,077,180
特殊タンク船	木船等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼船	304	216,598	295	210,129	286	208,709	280	208,699	283	212,170
	計	304	216,598	295	210,129	286	208,709	280	208,699	283	212,170
合 計	木船等	546	6,853	558	6,933	505	6,331	501	6,945	540	43,163
	鋼船	4,590	3,950,854	4,702	4,121,285	4,550	4,343,743	4,645	4,489,639	4,755	4,609,672
	計	5,136	3,957,707	5,260	4,128,218	5,055	4,350,074	5,146	4,496,584	5,295	4,652,835

4 内航船の隻数と船舶の大型化

隻数はここ数年5,100～5,200隻で推移しているが年々大型化が進んでおり、内航船舶全体の平均総トン数は前年度に比べ0.6%増となっている。

出典：国土交通省海事局



5 船型別状況

隻数比で100総トン以上の中に占める499総トン以下は61.1%、1,000総トン以上は19.3%を占める。
また船型の大型化が年々進み内航船舶全体の平均総トン数は10年前に比べ22.9%の大型化がみられる。

出典：国土交通省海事局

船 型	2016年3月31日				2026年3月31日											
	隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)		油送船(注)				貨物船(注)				合 計			
					隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)		隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)		隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)	
～19G/T	1,421	34.0	20,137	1.2	93	7.8	1,559	0.1	1,369	33.3	19,520	0.6	1,462	27.6	21,079	0.5
20～99G/T	339		23,605		119	10.0	9,606	0.7	135	3.3	8,842	0.3	254	4.8	18,449	0.4
100G/T～199G/T	775	15.0	133,639	3.6	158	13.3	26,650	2.1	367	8.9	61,753	1.8	525	9.9	88,403	1.9
200G/T～299G/T	308	5.9	79,397	2.1	34	2.9	9,132	0.7	353	8.6	93,642	2.8	387	7.3	102,774	2.2
300G/T～399G/T	192	3.7	67,247	1.8	76	6.4	26,455	2.1	122	3.0	42,022	1.2	198	3.7	68,477	1.5
400G/T～499G/T	1,031	19.9	505,252	13.7	248	20.9	121,720	9.4	830	20.2	407,848	12.1	1,078	20.4	529,568	11.4
500G/T～699G/T	174	3.4	111,132	3.0	43	3.6	24,952	1.9	140	3.4	84,661	2.5	183	3.5	109,613	2.4
700G/T～999G/T	415	8.0	336,967	9.1	227	19.1	189,672	14.7	291	7.1	230,629	6.9	518	9.8	420,301	9.0
1,000G/T～1,999G/T	129	2.5	190,272	5.1	28	2.4	43,356	3.4	170	4.1	241,844	7.2	198	3.7	285,200	6.1
2,000G/T～2,999G/T	66	1.3	172,081	4.7	19	1.6	48,537	3.8	65	1.6	164,105	4.9	84	1.6	212,642	4.6
3,000G/T～4,499G/T	181	3.5	667,601	18.1	134	11.3	503,827	39.1	76	1.9	279,682	8.3	210	4.0	783,509	16.8
4,500G/T～6,499G/T	62	1.2	317,565	8.6	4	0.3	18,351	1.4	65	1.6	349,221	10.4	69	1.3	367,572	7.9
6,500G/T～	88	1.7	1,072,953	29.0	6	0.5	265,533	20.6	123	3.0	1,379,714	41.0	129	2.4	1,645,247	35.4
合 計	5,181	100.0	3,697,847	100.0	1,189	100.0	1,289,350	100.0	4,106	100.0	3,363,485	100.0	5,295	100.0	4,652,835	100.0
うち100G/T以上	3,421	66.0	3,654,106	98.8	977	82.2	1,278,185	99.1	2,602	63.4	3,335,123	99.2	3,579	67.6	4,613,307	99.2
平均G/T	714				1,084				819				879			

(注) ①内外航併用船及び港運併用船を含み、通関前の塩の二次輸送船、原油の二次輸送船及び沖縄復帰にかかわる石油製品用許認可船を含まない。 ②20総トン未満の営業船を含む。
③ここでは油送船に油送船、特殊タンク船の数値の合計を、貨物船にセメント専用船、自動車専用船、土・砂利・石材専用船、その他貨物船の数値の合計を計上している。
④単位未満の端数については四捨五入したため、合計と内計が一致しない場合がある。

6 船齢別状況

内航船舶を船齢別にみると7年末満が隻数比15.0%、総トン数比20.6%となっている。14年以上の老齢船は隻数比66.4%、総トン数比47.3%。

出典：国土交通省海事局

船 齢	隻数(構成比%)						総トン数								
	油送船(注)		貨物船(注)		合 計		油送船(注)			貨物船(注)			合 計		
	隻数	構成比 (%)	隻数	構成比 (%)	隻数	構成比 (%)	総トン数 (千トン)	平均 トン 数	構成比 (%)	総トン数 (千トン)	平均 トン 数	構成比 (%)	総トン数 (千トン)	平均 トン 数	構成比 (%)
新造船	19	1.6	67	1.6	86	1.6	25,684	1,352	2.0	81,963	1,223	2.4	107,647	1,252	2.3
1～7	220	18.5	488	11.9	708	13.4	228,198	1,037	17.7	623,050	1,277	18.5	851,248	1,202	18.3
7～14	288	24.2	699	17.0	987	18.6	517,644	1,797	40.1	973,996	1,393	29.0	1,491,640	1,511	32.1
14～	662	55.7	2,852	69.5	3,514	66.4	517,824	782	40.2	1,684,475	591	50.1	2,202,299	627	47.3
合 計	1,189	100.0	4,106	100.0	5,295	100.0	1,289,350	1,084	100.0	3,363,484	819	100.0	4,652,835	879	100.0

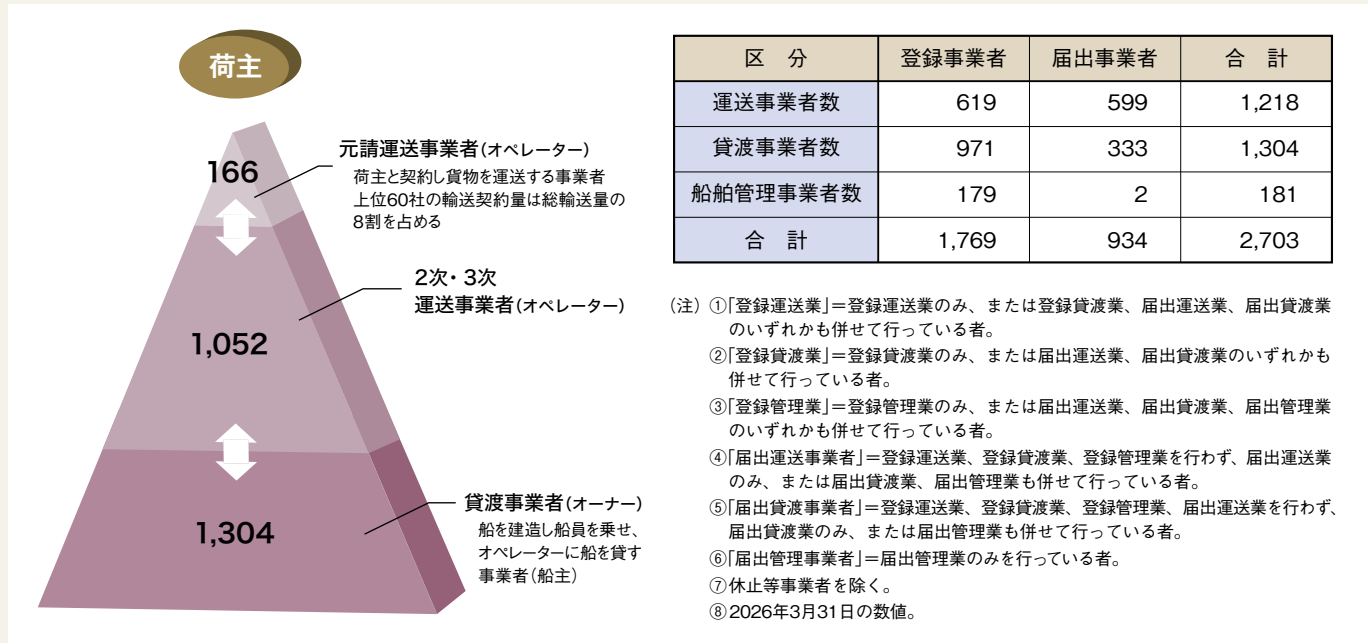
(注) ①内外航併用船及び港運併用船を含み、塩の二次輸送船、原油の二次輸送船及び沖縄復帰にかかわる石油製品用許認可船を含まない。 ②年齢不詳船舶を除く。
③20総トン未満の営業船を含む。 ④ここでは油送船に油送船、特殊タンク船の数値の合計を、貨物船にセメント専用船、自動車専用船、土・砂利・石材専用船、その他貨物船の数値の合計を計上している。 ⑤単位未満の端数については四捨五入したため、合計と内計が一致しない場合がある。 ⑥2026年3月31日現在の数値。

7 内航海運事業者数

事業者数は2,964。このうち休止等事業者が261、営業事業者は2,703。

内訳は登録事業者数では運送事業者が619、貸渡事業者が971、船舶管理事業者が179の計1,769。届出事業者では、運送事業者が599、貸渡事業者が333、船舶管理事業者が2の計934となっている。

出典：国土交通省海事局、日本内航海運組合総連合会



8 登録事業者数

出典：国土交通省海事局

年 月 日	運送事業者数	貸渡事業者数	船舶管理事業者数	合 計	備 考
1967年3月31日	9,149	1,792		10,941	1967年4月1日許可制移行
1970年3月31日	1,175	9,129		10,304	1969年10月1日許可制完全実施
1972年3月31日	897	6,057		6,954	1971年8月1日許可対象を100G/T以上に変更
1975年3月31日	901	6,051		6,952	1975年度以降、実事業者数
1980年3月31日	794	5,322		6,116	
1985年3月31日	750	4,868		5,618	
1990年3月31日	725	3,463		4,188	1990年度以降、実事業者数(休止等事業者を除く)
1995年3月31日	712	3,124		3,836	
2000年3月31日	680	2,671		3,351	
2005年3月31日	613	2,206		2,819	2005年4月1日登録制移行
2010年3月31日	701	1,686		2,387	
2015年3月31日	641	1,395		2,036	
2020年3月31日	619	1,209		1,828	
2022年3月31日	613	1,181		1,794	
2023年3月31日	620	994	185	1,799	2022年4月1日船舶管理業の登録追加
2024年3月31日	597	987	173	1,757	
2025年3月31日	603	975	175	1,753	
2026年3月31日	619	971	179	1,769	